

**1 岸根公園** 岸根町 725

港北区のほぼ南端、神奈川区と接する位置にあり広さ約14ha。戦時中は陸軍の高射砲陣地が置かれ、戦後はしばらく米軍に接収されていました。昭和48(1973)年に返還され、その後整備し現在に至っています。横浜緋桜も植樹されています。

**2 貴雲寺** 岸根町 614

曹洞宗の寺で山号は岸雲山貴雲寺。慶長3(1598)年、玄室宗頓により開山創建されました。本尊は薬師浄瑠璃如来坐像。武南十二薬師靈場第一番札所となっており、12年ごとの寅年に御開帳されています。

**3 岸根杉山神社** 岸根町 377

大永5(1525)年、伊豆の国の住人岩田五郎衛門が当地に移住した際に、鎮守として創建しました。祭神は五十猛命、大山祈命です。

**4 東林寺** 篠原町 1252

曹洞宗寺院で、山号天宗山・寺号東林寺。創建は建治元(1275)年。元は真言宗寺院、火災で消滅せしめ、明応5(1496)年楞山周庵和尚により再建、曹洞宗に改め現在に至る。ご本尊は十一面観世音菩薩。

**5 篠原八幡神社** 篠原町 2735

建久3(1192)年、鈴木村の鎮守として同村会下谷に勧請奉斎し、鶴崎八幡と称しました。寛永8(1631)年、同村字表谷に社殿を建立し奉遷。寛文7(1667)年社殿を再建し、若宮八幡と称しました。祭神は応神天皇です。

**6 観音寺** 篠原町 2777

真言宗智山派の寺で山号は八幡山観音寺。天正年間(1573~91)年に、祐寛和尚によって開基されたとの寺伝があります。隣接する篠原八幡宮の別当寺としての歴史から推察すると、寺歴は更に遡るのではないかとされています。本尊は坐像の十一面観世音菩薩です。

**7 長福寺** 篠原町 2754

真言宗大覚寺派の寺で山号は本願山長福寺。創建年代は不明ですが、慶長16(1614)年に再興したとあります。本尊は薬師如来で、古くは三会寺の末であったと言われています。

**8 篠原城址緑地** 篠原町 2557

創建年代は不明ですが、別名「金子城」とも呼ばれ、城主は小机城の篠原代官金子出雲と言われています。太田道灌が小机城を攻めた文明10(1478)年には、すでに小机城の出城としてあったのではないかとされています。

